



志高く!

校訓 学び 磨き
思いやる
合い言葉
「麻生中ABCD+」

◆麻生中学校だより◆
Tel 80-8070
Fax 77-0840
http://www.sopia.or.jp/n-asojh/
行方市南327の3
令和元年9月10日発行
令和元年度 第11号

◆全生徒の成長を感じた体育祭◆



9月7日(土)、好天の下、第8回体育祭を実施しました。生徒たちは、1学期から計画的に準備を進め、今年度の体育祭スローガンである、「BRAKE THE LIMIT～心に3色の虹を～」に迫るため、各団の団長・団役員の指揮の下、最後の最後まで練習を重ねてきました。



1学期末に実施した結団式の際、生徒たちに、「この体育祭において、3年生は、最高学年として、1・2年生を牽引する最高のリーダーシップを、2年生は、3年生を支え1年生を導くという最高のサポートを、そして1年生は、先輩たちの姿を見たり、様々な取組を行ったりする中で、麻生中生として最高の成長を遂げてほしい。」という願いを伝えました。そして、生徒たちは私の期待を上回るすばらしい感動的な体育祭を創り上げてくれました。特に、印象に残ったのは各団の一体感、そしてそれをリードした3年生の姿です。勝敗を競う大会である以上、必ず結果はついてきますので、勝利を獲得できなかった団員の様子は見ていて切なく感じました。しかし、解団式で気持ちを切り替え、それぞれの想いを後輩に託す3年生の姿は感動的であり、このよさが伝統という文字に置き換わっていくことを実感しました。

秋開催の麻生中体育祭は、今年度で終了の予定です。令和2年度からは、市内の北浦中学校、玉造中学校との同日開催(※5月末か6月上旬)となります。実施時期は変わっても、今年の体育祭は、今後の指標となるに相応しい内容であったと思います。

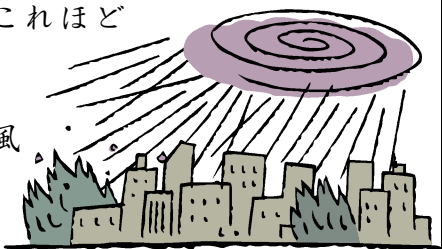
保護者や地域の皆様には、生徒たちへの応援はもとより、その他、様々な支援をしていただきありがとうございました。また、応援席確保や敷地内禁煙、指定場所への駐車、ゴミ持ち帰り等、体育祭開催に関わる数多くのルールを遵守していただきありがとうございました。特にPTA役員の皆様や卒業生の皆様には、会場の後片付け等までもご協力いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。紙面を通じて、お礼申し上げます。



編集後記

台風15号が関東地方に上陸し、体育祭の振替休業日である9月9日に茨城県を縦断していきました。私が住んでいる地域では、9日の午前5時30分頃から停電となり、通電したのは、10日の午前4時でした。これ以上に長い時間が停電となり、辛い思いをされている方もいると聞いております。

せっかくの振替休業日、平日ならではの様々な取組を行う予定でいました。しかし現実には、台風の残した爪痕の後片付けと暑さ等不自由との戦いでした。停電当初、我が家では、だれもが、「1時間程度で停電は復旧する」と思っていました。なぜならば、これまでの経験でこれほど長い停電を味わったことがなかったからです。完全に油断していました。東日本大震災の時に、もはや、「未曾有」や「想定外」は通用しないということをもっとしっかりと学んだはずなのにダメですね。残念ながら台風シーズンは今後も続きます。「備えあれば憂いなし」。この言葉を念頭に置き、今回の経験を今後に生かしたいと思っています。(文責：栗原秀雄)



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。